

2025-26 年度 国際ロータリー第 2660 地区
クラブ青少年奉仕合同委員長会議

日 時：2025 年 8 月 30 日（土） 13:30～16:30

会 場：大阪 YMCA 国際文化センター

司 会：地区青少年奉仕統括委員会 幹事 前川経雄

(敬称略)

No.	発表	担当者		クラブ名
1	開会点鐘	ガバナー	吉川 健之	大阪北
2	資料確認・出席者紹介	地区青少年奉仕統括委員会 幹事	前川 経雄	東大阪
3	開会挨拶	ガバナー	吉川 健之	大阪北
4	趣旨説明	ガバナーエレクト 地区青少年奉仕統括委員会 委員長	横田 孝久	東大阪
5	END POLIO NOW 「秋のチャリティ盆踊り」	END POLIO NOW 秋のチャリティ盆踊り実行委員長 R A西ゾーン代表	内部 裕太	大阪西 RAC
6	青少年プログラム動画	地区ローターアクト委員会 委員長	新見 香	池田
7	インターアクトについて	地区インターアクト委員会 委員長	山本 博之	大阪東
8	青少年交換プログラムについて	地区青少年交換委員会 委員長	水谷 佳代	大阪西南
9	RYLA セミナーについて	地区 R Y L A 委員会 委員長	中島 一	くずは
10	ローターアクトについて	地区ローターアクト委員会 委員長	新見 香	池田
11	学友会の活動報告 0-列-学友会 活動方針	地区学友委員会 委員長 地区学友会 会長	佃 啓史 濱崎 洋介	守口
	休憩			
12	青少年交換帰国生発表	青少年交換帰国生	水谷 佳代	大阪西南
13	米山奨学事業とは	地区米山奨学委員会 委員長	松田 振興	大阪城南
14	青少年プログラムにおける 危機管理並びに閉会挨拶	パストガバナー 地区危機管理会 委員長 第3地域0-列-会員増強コーディネーター補佐	延原 健二	大阪大淀
15	閉会点鐘	ガバナー	吉川 健之	大阪北

発表資料
2025-26 クラブ
青少年奉仕合同委員長会議
(PDF)



2025-26年度クラブ青少年奉仕合同委員長会議 出席者一覧 ①

			(敬称略)		
ガバナー	吉川 健之	大阪北	RYLA委員会 委員長	中島 一	くずは
バストガバナー 地区危機管理委員会 委員長 第3地域ロータリー会員増強コーディネーター補佐	延原 健二	大阪大淀	副委員長	時田 崇	大阪平野
ガバナーエレクト 地区青少年奉仕統括委員会 委員長	横田 孝久	東大阪	委員	高山 孝一	大阪大淀
ガバナーノミニー 地区青少年奉仕統括委員会副委員長	吉村 昭	大阪平野	委員	畦知伸一郎	大阪城北
I.M.第1組ガバナー補佐	神寶 敏夫	大阪梅田	委員	西田 昌紘	大阪天王寺
I.M.第3組ガバナー補佐	佐藤 多加志	大東	委員	名村 美紀	東大阪中央
I.M.第5組ガバナー補佐	西出 省三	大阪心斎橋	Team RYLA	嵐 脩真	
I.M.第6組ガバナー補佐	小林 和由	大阪咲洲	〃	甲斐 翼	
I.M.第1組ガバナー補佐エレクト	芝野 弘三郎	箕面	〃	菊池 雅人	
I.M.第2組ガバナー補佐エレクト	望田 成彦	摂津	〃	山崎 さやか	
I.M.第3組ガバナー補佐エレクト	大東 将啓	枚方	〃	森口 涼香	
I.M.第6組ガバナー補佐エレクト	北村 佳久	大阪東南	青少年交換委員会 委員長	水谷 佳代	大阪西南
地区危機管理委員会 副委員長	間石 成人	高槻西	副委員長	藤原 史嗣	東大阪西
地区代表幹事	森本 尚孝	大阪北	副委員長	住吉 依子	大阪うつぼ
次年度地区代表幹事	渋川 了	東大阪	副委員長	山下 真知	大阪平野
次々年度地区代表幹事	北井 雄大	大阪平野	副委員長	八木 雄毅	大阪西
地区幹事	清水 雄一郎	大阪北	委員	廣田 亮彦	大阪北梅田
〃	平岡 史生	大阪北	委員	山野 拓也	大阪そねざき
〃	木村 純	大阪北	委員	赤阪 靖之	大阪天王寺
〃	松本 吉正	大阪北	委員	藤田 伸行	枚方
〃	佐尾 貴規	大阪北	委員	大月 基弘	大阪ネクスト
地区青少年奉仕統括委員会 幹事	前川 経雄	東大阪	委員	津村 昌明	茨木西
〃	山田 茂樹	東大阪	委員	柳瀬 寛之	大阪城東
インターアクト委員会 委員長	山本 博之	大阪東	学友委員会 委員長	佃 啓史	守口
〃 副委員長	奥村 雅一	池田くれは	副委員長 地区ラーニング委員会 委員長	伊藤 勝彦	大阪南
〃 副委員長	小川 健一郎	大阪	学友委員会 副委員長	(山中 政彦)	大阪西
〃 委員	竹中 浩人	八尾	委員	三宅一郎	大阪ユニバーサルシティ
〃 委員	磯田 郁子	大阪東淀ちゃやまち	委員	(伊藤 剛)	守口
〃 委員	栗原 大	大阪南	委員	(奥村 雅一)	池田くれは
〃 委員	子安 丈士	池田くれは	委員	(時田 崇)	大阪平野
〃 委員	中野 剛	大東	委員	(藤原 史嗣)	東大阪西
ロータリーアクト委員会 委員長	新見 香	池田	委員	(上瀬 匠)	大阪中之島
〃 副委員長	出口 孝良	大阪西	地区ロータリー学友会 会長	濱崎 洋介	
〃 副委員長	伊藤 剛	守口	地区米山奨学委員会 委員長	松田 振興	大阪城南
〃 委員	拙 律子	大阪西南	副委員長	上瀬 匠	大阪中之島
〃 委員	宮本 厚司	大阪水都	委員	上本 博	吹田
〃 委員	井上 匡	大阪ユニバーサルシティ	委員	西川 正一	大阪淀川
RA西ゾーン代表 END POLIO NOW フェス実行委員長	内部 裕太	大阪西RAC	委員	松崎 達郎	大阪東南
			委員	平岡 史生	大阪北
			委員	泉 浩一	大阪城南

2025-26年度クラブ青少年奉仕合同委員長会議 出席者一覧 ②

IM	クラブ名	2025-26青少年奉仕担当者(代理含)		IM	クラブ名	2025-26青少年奉仕担当者(代理含)	
1組	池田	鷹尾 和哉	新見 香	4組	東大阪	古谷 勝彦	
	池田くれは	北川 智司			東大阪東	山村 安德	
	箕面	今野 翔太			東大阪西	欠席	
	大阪水都	松村 安之	宮本 厚司		東大阪中央	阪上 武仁	
	大阪中央	中嶋 茂夫	関 昌博		東大阪みどり	欠席	
	大阪北梅田	河原 誠司			大阪柏原	檀野 隆一	
	大阪北	石井 直人			大阪御堂筋本町	武島 秀吉	
	大阪大淀	松林 俊也	高山 孝一		大阪難波	河内 理	
	大阪そねざき	高岡 勇介			大阪ネクスト	大月 基弘	
	大阪梅田	岡田 耕司			大阪南	寺川 明宏	関 繁
	大阪梅田東	藤原 秀浩				菰田 哲也	
	豊中	岩本 洋子			八尾	浦上 健司	
	豊中千里	谷 真光		5組	大阪堂島	尾藤 素直	
	豊中南	初波 貴大			大阪フレンド	欠席	
2組	茨木	戸川 通夫			大阪朋友	石田 将吾	
	茨木東	竹村 ルミ子			大阪西北	浦野 修明	
	茨木西	欠席			大阪リバーサイド	松原 悠真	
	大阪東淀ちややまち	裏口 勝			大阪船場	大久保 喜弘	
	大阪淀川	亀岡 泰行			大阪心斎橋	大塚 健郎	
	千里	村上 正巳			大阪西南	川口 貴司	長谷川 沙織
	千里メイプル	欠席			大阪ユニバーサルシティ	井上 匡	大野 裕司
	摂津	尾崎 公宏			大阪アーバン	尾崎 孝	
	新大阪	小島 浩義			大阪うつぼ	的場 順子	
	吹田	稲田 正毅			大阪西	山中 政彦	畠山 茂
	吹田江坂	植田 恵子		6組	大阪	清水 勇宏	
	吹田西	江村 実	紙谷 幸弘		大阪イブニング	欠席	
		榎原 一滋			大阪グローバル	石原 久歳	喜多 永治
	高槻	光本 智輝			大阪平野	北井 雄大	
	高槻東	瀧井 斉	村井 英則		大阪城南	細川 直人	
	高槻西	下園 大介	西川 知行		大阪中之島	川井 一郎	
3組	大東	西山 潤一			大阪咲洲	坂元 幸	
	大東中央	欠席			大阪東南	上田 早記子	
	枚方	白川 京林			大阪天満橋	箕村 保	羽根 亨
	門真	和田 圭史			大阪天王寺	赤阪 靖之	西田 昌紘
	交野	森本 憲卓			大阪帝塚山	渡邊 純一	
	香里園	金剛 照祐			青少年交換学生	藤田 さら	枚方
	くずは	秀島 伸彦			"	牧 心音	大阪御堂筋本町
	守口	伊藤 剛			"	西川 匠音	大阪天王寺
	守口イブニング	欠席			"	出江 愛	大阪平野
	寝屋川	欠席			"	大田 悠心	大阪中央
	大阪東	岡村 剛行	小島 雅士		"	大月 文芽	大阪ネクスト
	大阪城東	山本 健策			青少年交換(短期)学生	北尾 和佳	高槻西
	大阪城北	岩元 雅清			"	渡邊 健吾	大阪西南
	大阪鶴見	源 壽美子					

地区関係出席者数	72
クラブ出席者数	86
青少年交換学生	8
合計	166

2025-26年度 クラブ青少年奉仕合同委員長会議

2025年8月30日(土)13:30-16:30
於：大阪YMCA国際文化センター
2階大ホール
司会：前川 経雄（東大阪RC）

開会点鐘

ガバナー
吉川 健之(大阪北RC)



資料確認・出席者紹介

開会挨拶

ガバナー
吉川 健之(大阪北RC)





2025-26年度

国際ロータリー第2660地区ローターアクト

END POLIO NOW 「秋のチャリティ盆踊り」

2025.26年度

国際ロータリー第2660地区ローターアクト

END POLIO NOW 「秋のチャリティ盆踊り」

実行委員長 内田 裕太

2025.08.30

趣旨説明

地区青少年奉仕統括委員会
委員長/ガバナーエレクト

横田 孝久(東大阪RC)



《これまでの取り組み》

楽しさの中に、学びと気づきを。

本イベントは、ポリオに対する認知向上と寄付促進を目的に、2023年からスタートしたプロジェクトです。

これまでの取り組みでは、ポリオに対する理解を深めることを目的として、ポリオ患者のインタビュー、映像の上映や簡単なゲームを実施してきました。

子どもから大人まで幅広い世代が、ポリオについて学び、知るきっかけを得られる構成としました。

さらに、会場内では飲食ノースや遊び体験ノースを展開し、来場者が楽しみながら自然とポリオに関する情報に接されるような工夫を凝らしました。



《事業コンセプト》

END POLIO NOW 「秋のチャリティ盆踊り」

ポリオに関心を持つため、地域の公園を舞台に、

子どもから大人までが楽しめる秋の盆踊りを中心としたイベントを開催します。

楽しいイベントを通じて、ポリオに関する認知向上活動の周知を図ります。

開催日時：2025年10月19日(日) 10:00～16:00

開催会場：駒公園 東園



踊ってつながる、支援の輪

会場中央にやぐらを設置し、太鼓の音と共に来場者がやぐらを廻りながら盛り上げます。

「踊ってつながる、支援の輪」をテーマに、誰もが気軽に参加できる空間を創出します。



飲食ブース(10ブース)

一食米振替の認知が広がるため、出店者については、在籍地の商い運営を確保するため、ロータリアンの皆様にご協力を依頼予定です。

ポリオ啓発ブース(10ブース)

地域の方々や親子連れが気軽に立ち寄れる内容とし、楽しみながらポリオに對れてもらえる構成を目標します。
※スーパードールすくい、射的、お面展示、ヨーヨー釣りなど



《キッチンカーエリア》

キッチンカー募集

イベント当日は、来場者の皆さまにより一層楽しんでいただけるよう、一般のキッチンカーと異なり、会場から公衆トイレ、飲食のらまよ3台の山荘を依頼する予定です。

幅広い世代の方々にご満足いただけるよう、バラエティに富んだメニューを取り揃え、イベントの盛り上げと来場者満足度の向上を図ります。



《オリジナルグッズ》

ロングTシャツ

これまで、イベント用に制作していたポリオTシャツは、イベント終了後に着る機会が少ないという課題がありました。

そこで今回は、シングルで着脱しやすいデザインへと見直し、イベント後も日常的に着用していただけるよう工夫しています。

さらに、ロングTシャツ仕様とすることで、少し肌寒い季節にも快適に着られるアイテムとなっています。

イベントの記念品としてだけでなく、ポリオ警察のシンボルとして長くご愛用いただけるデザインを口付けしました。



終イメージ

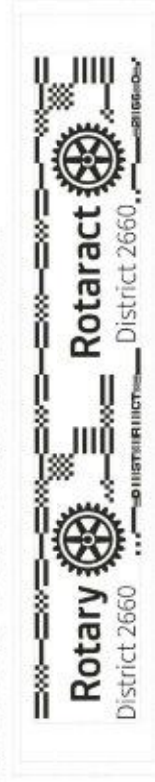
《オリジナルグッズ》

マフラータオル

今回制作したオリジナルマフラータオルは、一般的なサイズよりも少し大きめに設計しており、さまざまなシーンでご活用いただけます。

イベント時の使用はもちろん、スポーツタオルとしての利用や、家庭でのバスタオル代わりとしてもお使いいただける実用的なアイテムです。

イベントの記念品やご贈呈の直面でご満足いただける仕様となっています。



終イメージ

《提灯の活用について》



提灯協賛

やぐらから提灯を吊り下げることで、会場全体を華やかに演出します。

- 飲食ブース 出展者であるロータリアンの皆様の収入とします。
- ポリオ啓発ブース ローターアクトによるファンドレイジング活動として収益を活用します。
- オリジナルグッズ 収益の大部分をポリオ基金への寄付に充て、一部を事業運営費として活用します。

提灯協賛

飲食ブースへの出店のお願い

イベント当日の飲食ブースでは、ロータリアンの皆様に山肴をお楽しみしております。
幅広い世代の水巻吉に楽しんでいただけるメニューをご提供いただけると幸いです。

提灯協賛のお願い

会場を華やかに彩る提灯へのご協賛を募集しております。
ご協賛いただいた方々のお名前を提灯に提示し、感謝の意を込めて会場内に飾らせていただきます。

2025-26年度 クラブ青少年奉仕合同委員長会議

青少年プログラム動画

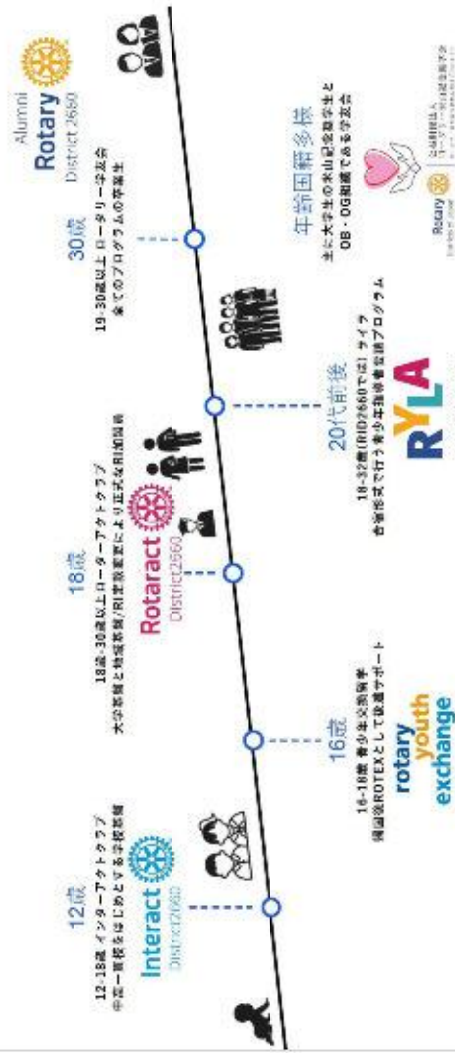
Rotary
District 2660

UNITE
FOR
GOOD

ローターアクト委員会 委員長
新見 香(池田RC)



ロータリー青少年奉仕の世代間の繋がり



ロータリー青少年奉仕の世代間の繋がり



1人の青(少)年がロータリーになるまで



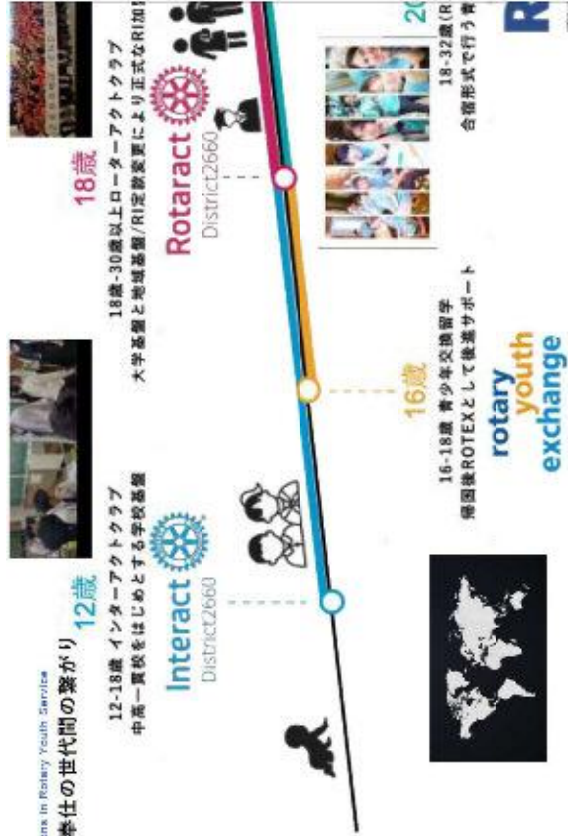
ロータリー青少年奉仕の世代間の繋がり



ロータリー—青少年奉仕の世代間の繋がり



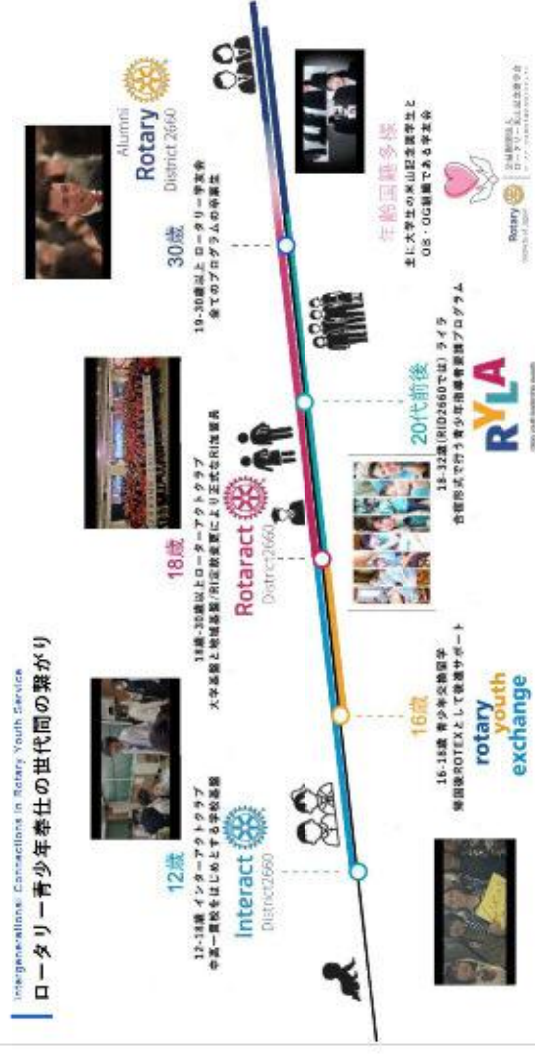
ロータリー—青少年奉仕の世代間の繋がり



ロータリー青少年奉仕の世代間の繋がり



年齡國籍多樣



Interact

District2660

2025-2026年度 地区インターアクト委員長
山本 博之

親団クラブ	インターアクトクラブ	設立年月日
大阪南	清風学園中学・高等学校	1975年7月22日
大東	大阪桐蔭中学・高等学校	1976年6月8日
大阪府城山	浪速中学校・高等学校	1982年4月1日
大阪天王寺	四天王寺高等学校・中学校	1983年3月17日
八尾	金光八尾中学・高等学校	1987年7月29日
大阪	相愛中学・高等学校	2003年9月5日
寺ハイブニング	大阪国際大和田中学校・高等学校	2014年4月1日
富樫	富樫中学校・高等学校	2015年10月1日
大阪中之島・人取東	御所中学校・高等学校	2017年4月1日
池田くれは	アサンブション国際中学校高等学校	2018年7月1日

Index

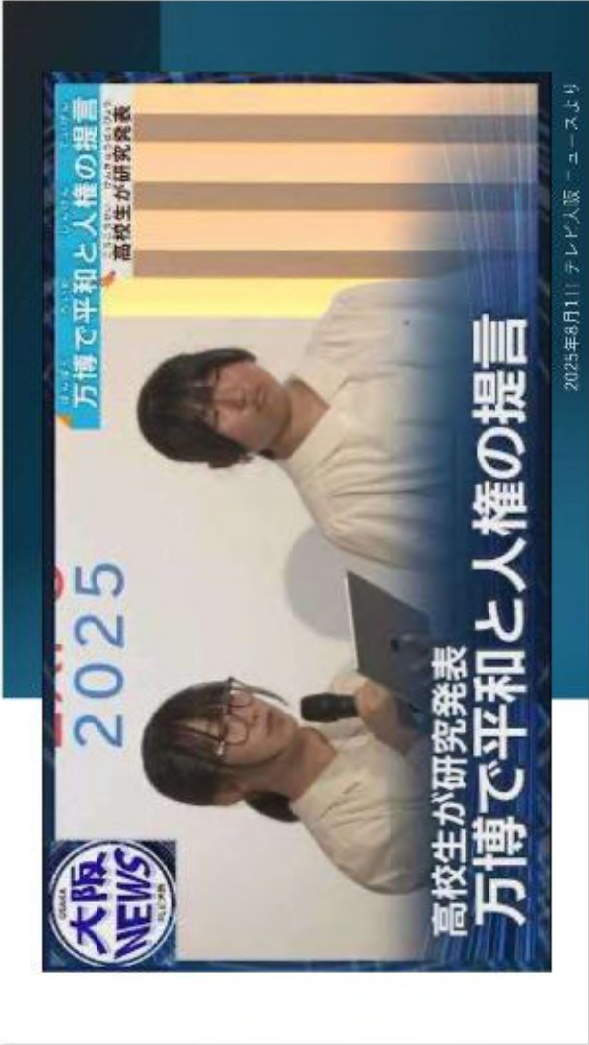
- 01 大阪・関西万博におけるIAの取り組み
- 02 万博テーマウィークとは
- 03 8月1日 本番へ向けた小論文や中間審査会
- 04 当日の様子
- 05 TW事業後の反響と効果

01 大阪・関西万博におけるIAの取り組み

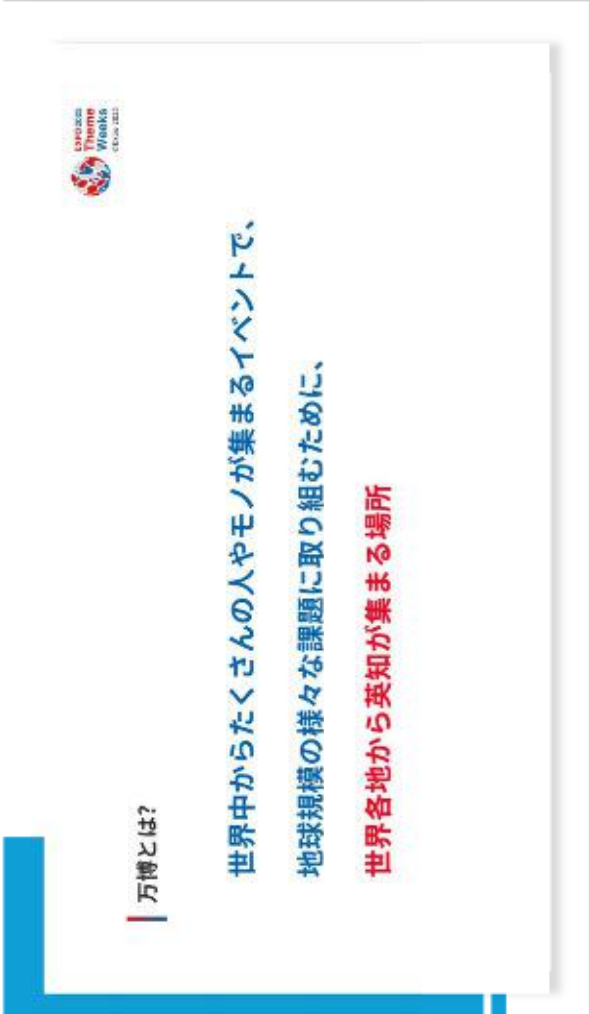


大阪・関西万博 テーマウィーク
平和構築と人権擁護

インターアクトの取り組み



02 万博テーマウィークとは



万国博とは？

世界中からたくさんの人やモノが集まるイベントで、
地球規模の様々な課題に取り組むために、
世界各地から英知が集まる場所

万国博とは？

世界中からたくさんの人やモノが集まるイベントで、
地球規模の様々な課題に取り組むために、
世界各地から英知が集まる場所

万国博とは？

世界中からたくさんの人やモノが集まるイベントで、
地球規模の様々な課題に取り組むために、
世界各地から英知が集まる場所

万国博とは？

世界中からたくさんの人やモノが集まるイベントで、
地球規模の様々な課題に取り組むために、
世界各地から英知が集まる場所



テーマ

いのち輝く未来社会のデザイン

Designing Future Society for Our Lives

開催概要

開催期間：2025年4月13日(日)～10月13日(月)184日間

開催場所：大阪 夢洲(ゆめしま)



地球的規模の課題の解決に向け、
対話によって「いのち輝く未来社会」を
世界と共に創造することを目的として行う取り組み



未来への文化共創

未来のコミュニティ
とモビリティ

食と暮らしの未来

健康と
ウェルビーイング

学びと遊び

平和と人権

地球の未来と
生物多様性

SDGs+Beyond
いのち輝く未来社会



未来への文化共創

未来のコミュニティ
とモビリティ

食と暮らしの未来

健康と
ウェルビーイング

学びと遊び

平和と人権

地球の未来と
生物多様性

SDGs+Beyond
いのち輝く未来社会



テーマウィーク 「平和と人権」

TEME WEEK "PEACE AND HUMAN RIGHTS"



世界各地で起こる紛争や戦争が引き起こす様々な問題について、
UNRWA、国連、ユニセフなどの国際機関の代表として諸外国で
支援にあたる職員の実体験を共有する。

さらに、青少年とともに、平和構築や紛争予防の方法について議論を深める。



テーマ

平和構築と人権擁護

開催概要

開催期間 : 2025年8月1日(金) 10:00~12:00 / 13:00~16:00
開催場所 : テーマウィークスタジオ & ライブビューイング実施



1枠目 基調講演

第18代甲南大学長
中井 伊都子 (ナカイ イツコ) 氏



1991年 京都大学大学院法学研究科修士課程（公法専攻）修了
2002年 甲南大学法学部 教授（国際法を専門とする）
2007年 甲南大学法学部 教授
2012年 内閣府 第三国定住に関する有識者会議 構成員
2013年 世界人権問題研究センター 研究員
2019年 国連人権理事会訪問委員会委員
2020年 甲南大学学長（第18代）（現任）



1枠目 活動報告



バットーイー 亜紗斗 氏
(バットーイー アムト)
生カブール 派遣アフガニスタン
支援ミッション本部



百瀬 雄太 氏
(モモセ ユウタ)
国際労働機関
アジア太平洋総局 (バンコク)



山口 真理子 氏
(ヤマグチ マリコ)
外務省 国際協力局
高別開発協力第三課



渡辺 菜 氏
(ワタナベ シオリ)
国連バレスナ難民救済事務総署
(UNHCR)



03 8月1日 本番へ向けた小論文や中間審査会



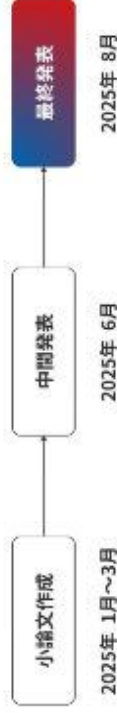
2枠目 青少年による探求学習

高校生が6カ月にわたり、紛争や戦争が引き起こすさまざまな問題やその解策、そして各自が描く未来や大切にしている価値観、平和について探究学習を行う。テーマウィーク当日には、平和構築や人権擁護に関する提言をまとめ、発表を行う。



2枠目 青少年による探求学習

高校生が6カ月にわたり、紛争や戦争が引き起こすさまざまな問題やその解策、そして各自が描く未来や大切にしている価値観、平和について探究学習を行う。テーマウィーク当日には、平和構築や人権擁護に関する提言をまとめ、発表を行う。



全9校 72 件の 小論文が提出された

機会を掴もうと各校の
インターアクターが積極的に参加

1. ジェンダー平等

「ジェンダー平等」が、世界中で議論されている重要なテーマである。本記事では、ジェンダー平等の重要性と、それを達成するための具体的な取り組みについて、9校のインターアクターが提出した小論文の中から、特に優れたものを紹介する。

まず、ジェンダー平等とは何か。これは、性別に関わらず、すべての人間が平等に権利と機会を享受できる状態を指す。これは、単に女性の権利を拡大することだけでなく、男性の役割や責任についても考える必要がある。ジェンダー平等は、社会の持続可能な発展にとって不可欠な要素である。

9校のインターアクターは、各自が所属する学校や地域での取り組みについて詳しく説明し、その効果や課題について考察している。例えば、ある学校では、男子学生に対する女性への理解を深めるためのワークショップが行われ、結果として男子学生の意識が大幅に変わったと報告されている。また、別の学校では、女子学生がリーダーシップを発揮する機会を増やすための取り組みが行われ、その結果として女子学生の自信や能力が向上したと述べている。

これらの取り組みは、ジェンダー平等の達成に向けた重要な一歩である。しかし、まだ多くの課題が残っている。例えば、社会的な偏見や差別、経済的な格差など、ジェンダー平等を妨げる要因は依然として多く存在する。したがって、今後も継続的な取り組みが必要である。

9校のインターアクターは、各自が取り組んでいる活動を通じて、ジェンダー平等の重要性を認識し、行動を起こしている。彼らの取り組みは、社会全体の意識向上に貢献している。今後も、彼らの活動を応援し、ジェンダー平等の達成に向けて協力していく必要がある。

学校名	テーマ	作成者 (学年)
長門門校入江中学校・高等学校	AIによる倫理観	上田 陽に
大田区立第一中学校・高等学校	子どもの権利と教育アクセス	松村 麗香
大田区立第二中学校・高等学校	子どもの権利と教育アクセス	小林 悠太
大田区立第三中学校・高等学校	ジェンダー平等と女性の活躍促進	高橋 健助
大田区立第四中学校・高等学校	子どもとテクノロジー	朝倉 明
大田区立第五中学校・高等学校	子どもの権利と教育アクセス	佐藤 翔太
大田区立第六中学校・高等学校	ジェンダー平等と女性の活躍促進	佐藤 翔太
大田区立第七中学校・高等学校	ジェンダー平等と女性の活躍促進	佐藤 翔太
大田区立第八中学校・高等学校	ジェンダー平等と女性の活躍促進	佐藤 翔太
大田区立第九中学校・高等学校	ジェンダー平等と女性の活躍促進	佐藤 翔太

大阪・関西万博関連事業実行委員会
テーママウィーク小委員会を通じて

特に優れた小論文 9 件を選出

中井学長による鋭い質疑と助言
大阪大学 学生団体Flagshipの
ファシリテーション

運営はRAC中心、会場は興国高等学校



中井学長による鋭い質疑と助言
大阪大学 学生団体Flagshipの
ファシリテーション

運営はRAC中心、
会場は興国高等学校



当日は100名ほどの参加者

開始時刻	終了時刻	発表クラブ
13:00	13:20	造手門学院大手前中・高等学校 IAC
13:20	13:40	同朋中学校・高等学校 IAC
13:40	14:00	英園高等学校 IAC
14:00	14:10	小休
14:10	14:30	金光八幡中学校・高等学校 IAC
14:30	14:50	四天王寺高等学校・中学校 IAC
14:50	15:10	鴻巣中学校・高等学校 IAC
15:10	15:30	高槻中学校・高等学校 IAC

中間審査の結果
甲乙つけ難く
6校の予定が
7校の発表へ



04 TW当日の様子



全9校 77 名
優先ゲートより入場



2校目 青少年による探求学習

高校生が6カ月にわたり、紛争や戦争が引き起こすさまざまな問題やその解策、そして各自が描く未来や大切にする価値観、平和について探究学習を行う。
テーマウィーク当日には、平和構築や人権擁護に関する提言をまとめ、発表を行う。



当日の流れ

AMは基調講演などで
刺激を受ける

PMがIACの発表
中間審査後、支援機関
の指導を受け、より
レベルアップした発表

開始時刻	終了時刻	内容概要	要項欄
8:30	8:30	開会式	
8:30	10:00	基調講演	
10:00	10:30	中間審査	
10:30	11:00	基調講演	
11:00	11:30	基調講演	
11:30	12:00	基調講演	
12:00	12:30	基調講演	
12:30	13:00	基調講演	
13:00	13:30	基調講演	
13:30	14:00	基調講演	
14:00	14:30	基調講演	
14:30	15:00	基調講演	
15:00	15:30	基調講演	
15:30	16:00	基調講演	
16:00	16:30	基調講演	
16:30	17:00	基調講演	
17:00	17:30	基調講演	
17:30	18:00	基調講演	
18:00	18:30	基調講演	
18:30	19:00	基調講演	
19:00	19:30	基調講演	
19:30	20:00	基調講演	
20:00	20:30	基調講演	
20:30	21:00	基調講演	
21:00	21:30	基調講演	
21:30	22:00	基調講演	
22:00	22:30	基調講演	
22:30	23:00	基調講演	
23:00	23:30	基調講演	
23:30	24:00	基調講演	
24:00	24:30	基調講演	
24:30	25:00	基調講演	
25:00	25:30	基調講演	
25:30	26:00	基調講演	
26:00	26:30	基調講演	
26:30	27:00	基調講演	
27:00	27:30	基調講演	
27:30	28:00	基調講演	
28:00	28:30	基調講演	
28:30	29:00	基調講演	
29:00	29:30	基調講演	
29:30	30:00	基調講演	
30:00	30:30	基調講演	
30:30	31:00	基調講演	
31:00	31:30	基調講演	
31:30	32:00	基調講演	
32:00	32:30	基調講演	
32:30	33:00	基調講演	
33:00	33:30	基調講演	
33:30	34:00	基調講演	
34:00	34:30	基調講演	
34:30	35:00	基調講演	
35:00	35:30	基調講演	
35:30	36:00	基調講演	
36:00	36:30	基調講演	
36:30	37:00	基調講演	
37:00	37:30	基調講演	
37:30	38:00	基調講演	
38:00	38:30	基調講演	
38:30	39:00	基調講演	
39:00	39:30	基調講演	
39:30	40:00	基調講演	
40:00	40:30	基調講演	
40:30	41:00	基調講演	
41:00	41:30	基調講演	
41:30	42:00	基調講演	
42:00	42:30	基調講演	
42:30	43:00	基調講演	
43:00	43:30	基調講演	
43:30	44:00	基調講演	
44:00	44:30	基調講演	
44:30	45:00	基調講演	
45:00	45:30	基調講演	
45:30	46:00	基調講演	
46:00	46:30	基調講演	
46:30	47:00	基調講演	
47:00	47:30	基調講演	
47:30	48:00	基調講演	
48:00	48:30	基調講演	
48:30	49:00	基調講演	
49:00	49:30	基調講演	
49:30	50:00	基調講演	
50:00	50:30	基調講演	
50:30	51:00	基調講演	
51:00	51:30	基調講演	
51:30	52:00	基調講演	
52:00	52:30	基調講演	
52:30	53:00	基調講演	
53:00	53:30	基調講演	
53:30	54:00	基調講演	
54:00	54:30	基調講演	
54:30	55:00	基調講演	
55:00	55:30	基調講演	
55:30	56:00	基調講演	
56:00	56:30	基調講演	
56:30	57:00	基調講演	
57:00	57:30	基調講演	
57:30	58:00	基調講演	
58:00	58:30	基調講演	
58:30	59:00	基調講演	
59:00	59:30	基調講演	
59:30	60:00	基調講演	
60:00	60:30	基調講演	
60:30	61:00	基調講演	
61:00	61:30	基調講演	
61:30	62:00	基調講演	
62:00	62:30	基調講演	
62:30	63:00	基調講演	
63:00	63:30	基調講演	
63:30	64:00	基調講演	
64:00	64:30	基調講演	
64:30	65:00	基調講演	
65:00	65:30	基調講演	
65:30	66:00	基調講演	
66:00	66:30	基調講演	
66:30	67:00	基調講演	
67:00	67:30	基調講演	
67:30	68:00	基調講演	
68:00	68:30	基調講演	
68:30	69:00	基調講演	
69:00	69:30	基調講演	
69:30	70:00	基調講演	
70:00	70:30	基調講演	
70:30	71:00	基調講演	
71:00	71:30	基調講演	
71:30	72:00	基調講演	
72:00	72:30	基調講演	
72:30	73:00	基調講演	
73:00	73:30	基調講演	
73:30	74:00	基調講演	
74:00	74:30	基調講演	
74:30	75:00	基調講演	
75:00	75:30	基調講演	
75:30	76:00	基調講演	
76:00	76:30	基調講演	
76:30	77:00	基調講演	
77:00	77:30	基調講演	
77:30	78:00	基調講演	
78:00	78:30	基調講演	
78:30	79:00	基調講演	
79:00	79:30	基調講演	
79:30	80:00	基調講演	
80:00	80:30	基調講演	
80:30	81:00	基調講演	
81:00	81:30	基調講演	
81:30	82:00	基調講演	
82:00	82:30	基調講演	
82:30	83:00	基調講演	
83:00	83:30	基調講演	
83:30	84:00	基調講演	
84:00	84:30	基調講演	
84:30	85:00	基調講演	
85:00	85:30	基調講演	
85:30	86:00	基調講演	
86:00	86:30	基調講演	
86:30	87:00	基調講演	
87:00	87:30	基調講演	
87:30	88:00	基調講演	
88:00	88:30	基調講演	
88:30	89:00	基調講演	
89:00	89:30	基調講演	
89:30	90:00	基調講演	
90:00	90:30	基調講演	
90:30	91:00	基調講演	
91:00	91:30	基調講演	
91:30	92:00	基調講演	
92:00	92:30	基調講演	
92:30	93:00	基調講演	
93:00	93:30	基調講演	
93:30	94:00	基調講演	
94:00	94:30	基調講演	
94:30	95:00	基調講演	
95:00	95:30	基調講演	
95:30	96:00	基調講演	
96:00	96:30	基調講演	
96:30	97:00	基調講演	
97:00	97:30	基調講演	
97:30	98:00	基調講演	
98:00	98:30	基調講演	
98:30	99:00	基調講演	
99:00	99:30	基調講演	
99:30	100:00	基調講演	
100:00	100:30	基調講演	
100:30	101:00	基調講演	
101:00	101:30	基調講演	
101:30	102:00	基調講演	
102:00	102:30	基調講演	
102:30	103:00	基調講演	
103:00	103:30	基調講演	
103:30	104:00	基調講演	
104:00	104:30	基調講演	
104:30	105:00	基調講演	
105:00	105:30	基調講演	
105:30	106:00	基調講演	
106:00	106:30	基調講演	
106:30	107:00	基調講演	
107:00	107:30	基調講演	
107:30	108:00	基調講演	
108:00	108:30	基調講演	
108:30	109:00	基調講演	
109:00	109:30	基調講演	
109:30	110:00	基調講演	
110:00	110:30	基調講演	
110:30	111:00	基調講演	
111:00	111:30	基調講演	
111:30	112:00	基調講演	
112:00	112:30	基調講演	
112:30	113:00	基調講演	
113:00	113:30	基調講演	
113:30	114:00	基調講演	
114:00	114:30	基調講演	
114:30	115:00	基調講演	
115:00	115:30	基調講演	
115:30	116:00	基調講演	
116:00	116:30	基調講演	
116:30	117:00	基調講演	
117:00	117:30	基調講演	
117:30	118:00	基調講演	
118:00	118:30	基調講演	
118:30	119:00	基調講演	
119:00	119:30	基調講演	
119:30	120:00	基調講演	
120:00	120:30	基調講演	
120:30	121:00	基調講演	
121:00	121:30	基調講演	
121:30	122:00	基調講演	
122:00	122:30	基調講演	
122:30	123:00	基調講演	
123:00	123:30	基調講演	
123:30	124:00	基調講演	
124:00	124:30	基調講演	
124:30	125:00	基調講演	
125:00	125:30	基調講演	
125:30	126:00	基調講演	
126:00	126:30	基調講演	
126:30	127:00	基調講演	
127:00	127:30	基調講演	
127:30	128:00	基調講演	
128:00	128:30	基調講演	
128:30	129:00	基調講演	
129:00	129:30	基調講演	
129:30	130:00	基調講演	
130:00	130:30	基調講演	
130:30	131:00	基調講演	
131:00	131:30	基調講演	
131:30	132:00	基調講演	
132:00	132:30	基調講演	
132:30	133:00	基調講演	
133:00	133:30	基調講演	
133:30	134:00	基調講演	
134:00	134:30	基調講演	
134:30	135:00	基調講演	
135:00	135:30	基調講演	
135:30	136:00	基調講演	
136:00	136:30	基調講演	
136:30	137:00	基調講演	
137:00	137:30	基調講演	
137:30	138:00	基調講演	
138:00	138:30	基調講演	
138:30	139:00	基調講演	
139:00	139:30	基調講演	
139:30	140:00	基調講演	
140:00	140:30	基調講演	
140:30	141:00	基調講演	
141:00	141:30	基調講演	
141:30	142:00	基調講演	
142:00	142:30	基調講演	
142:30	143:00	基調講演	
143:00	143:30	基調講演	
143:30	144:00	基調講演	
144:00	144:30	基調講演	
144:30	145:00	基調講演	
145:00	145:30	基調講演	
145:30	146:00	基調講演	
146:00	146:30	基調講演	
146:30	147:00	基調講演	
147:00	147:30	基調講演	
147:30	148:00	基調講演	
148:00	148:30	基調講演	
148:30	149:00	基調講演	
149:00	149:30	基調講演	
149:30	150:00	基調講演	
150:00	150:30	基調講演	
150:30	151:00	基調講演	
151:00	151:30	基調講演	
151:30	152:00	基調講演	
152:00	152:30	基調講演	
152:30	153:00	基調講演	
153:00	153:30	基調講演	
153:30	154:00	基調講演	
154:00	154:30	基調講演	
154:30	155:00	基調講演	
155:00	155:30	基調講演	
155:30	156:00	基調講演	
156:00	156:30	基調講演	
156:30	157:00	基調講演	
157:00	157:30	基調講演	
157:30	158:00	基調講演	
158:00	158:30	基調講演	
158:30	159:00	基調講演	
159:00	159:30	基調講演	
159:30	160:00	基調講演	
160:00	160:30	基調講演	
160:30	161:00	基調講演	
161:00	161:30	基調講演	
161:30	162:00	基調講演	
162:00	162:30	基調講演	
162:30	163:00	基調講演	
163:00	163:30	基調講演	
163:30	164:00	基調講演	
164:00	164:30	基調講演	
164:30	165:00	基調講演	
165:00	165:30	基調講演	



05 TW事業後の反響と効果

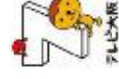
テレビを含む

8社

メディア取材



朝日放送テレビ



まとめ

1. ローターリーが
万博に参加するという得難い体験を提供
2. 青少年奉仕、RAC、財団、大阪大学学生団体など横串を刺した連携
3. IACの底力を引き出すことができた

台湾海外研修の際の反響

青少年交換プログラムについて

青少年交換委員会 委員長
水谷 佳代(大阪西南RC)



rotary
youth
exchange

第2660地区青少年交換委員会

青少年交換プログラム

50th Anniversary

2025年は、ロータリー青少年交換プログラムが
国際ロータリーの公式な青少年プログラムとなってから
50周年にあたります。
この50年にプログラムは世界的に成長し、大勢の人に
ロータリーの奉仕を体験するきっかけを提供してきました。



ロータリーの青少年交換とは

交換の種類

- ・**長期交換**（1年間）通常8月出発翌年6月帰国
ホストファミリー宅に滞在し、地元の学校に 通学する
- ・**短期交換**（数日～数カ月）
夏休み 春休みなどの期間中なので 学業の義務はない
- ・**対象年齢** 15歳～18歳（高校生のビザを使います）



rotary
youth
exchange

青少年交換はロータリアンが唯一ベネフィットを受けられるプログラムです

- ★青少年交換プログラムは、ロータリアンの子弟も参加できます。
- ★一般の海外留学と比べて参加費用がとて安く、現地のロータリークラブと日本の RIVJEMやロータリー地区委員会と連携して、子供を見守りますので安心安全なプログラムです。（青少年交換の危機管理ルールがあります）
- ★一般の人も参加できるので、地域の人や地区の学校の人たちに参加していただくことによって、そこから会員増強につながる可能性もあります。
- ★交換に出したクラブは、同時期に交換を出した国から学生を同じ期間預かります。数々のクラブの活動に参加してもらい、クラブメンバーと親交を深めてもらい、文化交流になります。



rotary
youth
exchange

海外留学としては、格安の参加費用

★宿泊と食事代、学費はロータリーが負担します。

そのほかの費用は地区やクラブによって異なりますが、通常、以下の費用を学生が負担します。

- ・プログラム参加費用 10万円 (ジャケッット、名刺作成、その他)
- ・往復航空券
- ・旅行保険
- ・ビザ取得にかかる費用
- ・小遣い／追加の旅行やツアーに参加する場合の費用



Rotary
District 2560



Rotary
District 2560



rotary
youth
exchange

青少年交換を推奨する理由

ロータリー青少年交換は、十代の若者とホストファミリーホストクラブに成長の機会を提供するプログラムです

- ★外国語や異文化を学ぶ
- ★海外の若者と交流し、友だちをつくる
- ★自分で考え、率先して行動する力を育てる
- ★グローバルな視点で物事を判断できるようになる



Rotary
District 2560



Rotary
District 2560



rotary
youth
exchange



Rotary
District 4420



rotary
youth
exchange

2025 JAPAN
年日本



Rotary
District 4420



rotary
youth
exchange

第4420地区は、
サンパウロ州の大都市圏と沿岸エリア（サントス港など）に位置しています。



2025 JAPAN
年日本

2025 JAPAN
年日本



私たちの青少年交換チームの構成

委員長、共同委員長、エリアコーディネーター、委員、カウンセラー、医師、心理学者、さらに派遣学生を選考する特別委員などのロータリアンで構成されています。

毎年クラブの研修と認証のための会議をしています。



派遣候補生は

- ★一般常識テスト
- ★心理テスト
- ★個人面接
- ★親子面接
- ★英語のテストと作文など

いくつかのテストのあとに、クラス分けされます。

2025 JAPAN
年日本

2025 JAPAN
年日本



研修とオリエンテーション
週末に3日間のオリエンテーション
を行ったり、国や地域ごと
(アジア、ヨーロッパ、南米など)
に分かれてミーティングを行っています

出身国の紹介イベント

派遣学生のためにそれぞれの国を
紹介するとても重要なイベントです。
インバウンドの学生がそれぞれの
民族衣装を着て、
各国の料理を振る舞い、手工芸品を
紹介したり、ビデオや本でそれぞ
れの国を紹介したりします。



ROTEX

ROTEX 4420

私たちのROTEXグループはとても活発で、共に活動する良きパートナーです。

すべてのオリエンテーションや研修に参加しています。

私たちは彼らをととても誇りに思っています。彼らは、旅行、スポーツ、エンターテインメント、ロータリーの奉仕プロジェクトなど、さまざまな種類の活動を行っています。



ロータリー旅行では、
ノルデスチ旅行（北東部）
リオデジヤネイロ
パンタナール
（世界最大の大湿原）

アマゾンツアー

南東部旅行（イグアスの滝
やクリチバ）があります。
現地ガイドと、シャペロン
（ロータリアン）、そして
医師が同行します。





RYLA、クリスマスパーティ、
カーニバルのサンバスクール研修、
フェイジョアパーティ
(豆を煮込んだブラジルの郷土料理)、
サンパウロのダウンタウンの
ウォーキングツアー、



2025 JAPAN 年日本

2025 JAPAN
年日本



2025 JAPAN
年日本



ありがとう Obrigada

日本のロータリアンの皆様

私たちのチームは、日本の RIJYEM の皆さんとロータリークラブと、何年にも渡るフレンドシップと、パートナーシップにとても感謝しています。

私たちの、この青少年交換プログラムでの奉仕が、平和とよりよい世界を作ると信じています。

RYLAセミナーについて

国際ロータリー第2660地区
2025-26年度RYLA委員会 委員長
中島 一(くずはRC)

ご挨拶

- 本日はお忙しい中、RYLAセミナーのプレゼンに
お時間をいただきありがとうございます。
- 受講生のご推薦と、ロータリアンのご登録の願
いについてご説明いたします。

RYLAセミナーとは？

- Rotary Youth Leadership Awards の略称です。
- 若者のリーダーシップ育成を目的とした国際ロー
タリーのプログラムです。
- 基調講演・ワークショップなどを通じて、主に
チームビルディングを学んでいただきます。

では、どんな雰囲気なの？

2年前に、J:COMの取材がありました。
その時の動画がありますので、

そちらをご覧ください



よいことの
ために
手を繋ぎあおう



今年度のRYLAセミナー

【開催日程】

2026年5月4日(月・祝)～6日(水・祝)

【開催場所】

The Day OSAKA
(旧：ホテル・ロッジ舞洲)

予定



よいことの
ために
手を繋ぎあおう



受講生の登録料は
推薦クラブ様のご負担

受講生推薦のお願い

- ・18歳～32歳までの一般男女
- ・ローターアクト、財団奨学生、米山奨学生、ROTEX、交換留学生など
- ・企業の社員研修としても利用していただけます
- ・お子様やお孫様のご参加でローター活動の理解促進
- ・友人同士での体験型旅行としての参加も歓迎
- ・新しい友達との出会い → RACの会員増強につなげる

対象者・参加条件

私が経験した受講生の成長

私がローターパパとして、
担当したチームの受講生の発表です
ホストクラブのロータリアンのご息様でした
セミナー当初は、おとなしい感じの青年でしたが、、



よいことの
ために
手を繋ぎあおう





私には一つの夢があります
それは、父親を超えることです！
ちなみに父親は、ここに座っています



よいことの
ために
手を繋ぎあおう



受講生コメント動画 1

王心諾(おうみお)さん
2023-24秋 受講
大阪淀川RC推薦
受講後に吹田RACに入会



よいことの
ために
手を繋ぎあおう



受講生コメント動画 2

三坂真穂(みさかまほ)さん
2024-25秋 受講
吹田RC推薦
吹田RAC所属



よいことの
ために
手を繋ぎあおう



受講生コメント動画 3

齊藤匠人(さいとうたくと)さん
2024-25秋 受講
大阪堂島RC推薦
セミナー受講後
大阪東RACに入会



受講生コメント動画 4

田代 萌々花(たしろ ももか)さん
2022-23秋, 2023-24秋 受講
枚方RC推薦
枚方RAC所属



**皆さん、緊張していますが、
決してRYLA効果の宣伝ために、
良いコメントを言うようにと、
強要したものではありません。**

危機管理委員 中島

受講生コメント動画 5

塚田 徹(つかだ とおる)さん
約10年前に受講
Team RYLAに所属
Team RYLAを40歳で卒業
大阪リバーサイドRCに入会



受講生・ロータリアン登録の流れ

- ・受講生候補者選定 (2泊3日受講必須)
- ・2026年2月頃 ホストクラブの大阪大淀RC様より
各クラブ様に案内メールを送付
- ・所定の形式で、ホストクラブ様に返信登録
- ・登録締切 2026年3月末頃
- ・受講生定員 (先着順) 60名の予定

ロータリアンのご登録のお願い

受贈生の推薦とともに、ロータリアンの皆様のご登録もよろしくお願いいたします。

- ・開講式、閉講式がございます。ご推薦された受講生の成長過程を見守ってください。
- ・開講式後に、基調講演を予定しております。
- ・登録＝出席必須ではございません。登録という形で、受講生へのご支援もよろしく願っています。

以上、皆様のご協力をお願いします。
ご清聴ありがとうございました。

ローターアクトについて

地区ローターアクト委員長
新見 香

(池田RC)

Rotaract Club【活動目的】

- (a) 社会奉仕と国際奉仕を通じて行動すること
- (b) リーダーシップスキルを身につけること
- (c) 専門能力開発に参加すること
- (d) 文化的な多様性を受け入れ、
グローバルな視野を身につけること

Rotaract Club の活動について

運営などの詳細なデータは、4月5日に開催された【2025-26年度のための地区研修・協議会】での資料をご覧ください。

2660地区H.P.



2025-26年度のための地区研修・協議会



青少年奉仕



UNITE
FOR
GOOD

UNITE
FOR
GOOD

Rotaract Club の特徴

◆会員数 約260名（2660地区 26クラブ）

- ・行動力がある
- ・メーカーヤップ（MU）が非常に盛ん
- ・懇親会が盛り上がる

Rotaract Club の課題

◆RACが自立へ

2019年RI規定審議会にて、RCとRACは同等と定義

しかし、、、

・お国柄

・クラブ運営／経済的

UNITE
FOR
GOOD

UNITE
FOR
GOOD

Rotaract Club の課題解決へ

◆現在、我々が考えるRACの自立

分離独立や、経済的に切り離す でもなく

これまでと変わらず、RACを見守り育てる

Rotaract Club とともに成長

- ・提唱クラブのサポート
会員増強 例会参加 懇親会
- ・未提唱クラブの関わり
会員候補者のご紹介 事業への参加

RACとRCは、世代を超えて互いの強みを生かして協力し、
より強固なパートナーシップを構築 **期待！**

ご清聴ありがとうございました

2025年10月19日 (日)

『END POLIO NOW 秋のチャリティ盆踊り』開催
@朝公園

RACを中心に、青少年奉仕各委員会、そしてRCを含め、
ロータリーファミリーを挙げての一大事業

学友会の活動報告

(2025年青少年奉仕合同委員長会議)



地区学友委員会
委員長 佃 啓史 (守口RC)

春の学友会総会 (ZOOM)



学友会 春のBBQ交流会



BBQ交流会でのヒアリング

- ・ロータリーとの縁が薄くなってしまいう現状よりは、年1度でも、家族と一緒に参加できる今回のような企画を地区で開催して欲しい
- ・自分の所属していたクラブを超えた地区で、開催して欲しい
- ・ロータリーと元ロータリーアクターとの繋がりを維持できようように、さらに、いずれは、その中から様々な形でロータリー活動を再開するチャンスが生まれるような環境を提供して欲しい

☆ 皆様へのお願い

各クラブで、卒業・修了された方がいらっしゃれば、お声掛けをして、関係性を築きとめて頂く事を、ご検討下さい。

ex ロータリーOBOG
米山奨学生の修了生など

- ・クラブの活性化になる可能性
- ・ロータリー・ミアミリーの拡大
- ・自クラブにサポートして頂ける可能性
- ・自クラブへの入会の可能性

ロータリー学友会 活動方針

2025-2026年度 学友会 会長 濱崎洋介

【自己紹介】

年度	役職
2020年11月	大阪北ローターアクトクラブ 入会
2021-2022年度	大阪北ローターアクトクラブ 会計
2022-2023年度	地区RA代表エンレクト茨クラブ 会長
2023-2024年度	地区RA代表
2025-2026年度	学友会 会長

【ロータリー学友会とは】



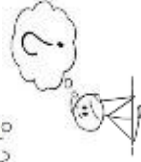
【ロータリー学友会の課題】

①総会・イベント
参加率の低さ

会員数は約300名超だが、総会などのイベントに参加する人数は5%ほど

②学友会組織の認知
度の低さ

ロータリープログラムの卒業生・現役のメンバーが学友会の活動を認知していない。



【今年度方針】



①交流の活性化

気軽に参加できる場を増やす
(例：春の総会や奉仕活動)



②現役との架け橋

世代を超えた交流と支援
(例：卓話者紹介)



③魅力発信

卒業後も関わりたいと思える組織に
(例：SNS発信)

ご清聴

ありがとうございました。

休憩

10分間

青少年交換 帰国生発表

青少年交換委員会 委員長
水谷 佳代(大阪西南RC)

23-24年度 (24-25年度長期派遣)

藤田 さら

スポンサークラブ：枚方ロータリークラブ

派遣国：スイス

地区・クラブ：RID 1980 Willisau Rotary Club

23-24年度（24-25年度長期派遣）

大田 悠心

スポンサークラブ：大阪中央ロータリークラブ

派遣国：アメリカ

RID5960 Northfield Rotary Club

UNITE
FOR
GOOD

23-24年度（24-25年度長期派遣）

西川 匠音

スポンサークラブ：天王寺ロータリークラブ

派遣国：ドイツ

RID1990 Detmold Rotary Club

UNITE
FOR
GOOD

23-24年度（24-25年度長期派遣）

大月 文芽

スポンサークラブ：大阪ネクストロータリークラブ

派遣国：アメリカ

RID5950 Lake city Rotary Club

UNITE
FOR
GOOD

23-24年度（24-25年度長期派遣）

牧 心音

スポンサークラブ：大阪御堂筋本町ロータリークラブ

派遣国：フランス

RID27312 Carvin Rotary Club

UNITE
FOR
GOOD



23-24年度（24-25年度長期派遣）
出江 愛
スポンサークラブ：大阪平野ロータリークラブ
派遣国：アメリカ
RID5340 Carlsbad Rotary Club

UNITE
FOR
GOOD

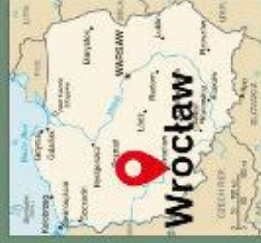
24-25年度（25-26年度短期派遣）
北尾 和佳
スポンサークラブ：高槻西ロータリークラブ
派遣国：ポーランド
RID2231地区 Wroclaw RC

UNITE
FOR
GOOD

mój pobyt

w Polsce

私のポーランド滞在
高槻西RC 北尾和佳
きたお わか



2025/7/30-2025/8/13
第2231地区グロツワフRC



24-25年度（25-26年度短期派遣）
渡邊 健吾
スポンサークラブ：大阪西南ロータリークラブ
派遣国：メキシコ
D4185 Rotario Teziutlán Rotary Club

UNITE
FOR
GOOD

ご清聴ありがとうございました

UNITE
FOR
GOOD

米山奨学事業とは



2025-26年度
2660地区米山奨学委員会
委員長 松田 振興

米山奨学事業の

始まりと目的

はじまりは米山基金

- ◆ 1952年に事業が構想
“平和日本”を世界へ
- ◆ 日本の友人を増やし
平和を実践する人材を育てる

国際理解と親善への近道

Rotary
District2660
UNITE
FOR
GOOD



米山 博吉氏



米山基金の構想
を発表した
古澤 文作氏

米山奨学事業の特徴①

日本のローター独自の実業
(日本全国34地区の合同活動)



Rotary
District2660
UNITE
FOR
GOOD

米山奨学事業の特徴②

世話クラブ・カウンセラー制度



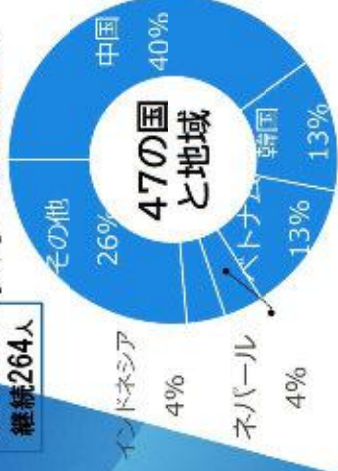
米山奨学事業の特徴③

2025学年度:

日本最大級の奨学生数

新規699人
継続264人

奨学生**963**人
累計**24,829**人



(※ありまます。)

米山奨学事業の特徴④

学業・人物ともに優秀で、将来、国際社会で活躍する留学生を支援しています

◆奨学生に求められるものは...

学業

+

異文化理解

コミュニケーション能力



米山奨学事業の特徴⑤

学友会（元奨学生の同窓会）



地区
委員会

活動

米山
奨学生

米山
学友

奨学生と共に一年

7月 ・指定校の説明会
・クラブ米山奨学委員長・カウンセラー研修会

9月 ・米山奨学生レクリエーション

10月 ・ポリオ学習

11月 ・米山奨学生研修旅行

・地区大会

12月 ・選考面接員オリエンテーション

1月 ・新年度奨学生面接試験

2月 ・奨学生 終了式・歓送会

4月 ・新規奨学生オリエンテーション及び歓迎懇親会

選考会・オリエンテーション





宝塚 レクリエーション



2025年度米山奨学生終了式



2025年度米山奨学生オリエンテーション



メンターグループ 交流会



米山勉強会 全員で対面式



米山勉強会・ グループディスカッション



米山勉強会

2025年5月17日
7回目の勉強会



RYLAへの参加



Rotary
District2660



UNITE
FOR
GOOD

RYLAへの参加



Rotary
District2660



UNITE
FOR
GOOD

RYLAへの参加



Rotary
District2660



UNITE
FOR
GOOD

Rotaractへの参加



Rotary
District2660



UNITE
FOR
GOOD

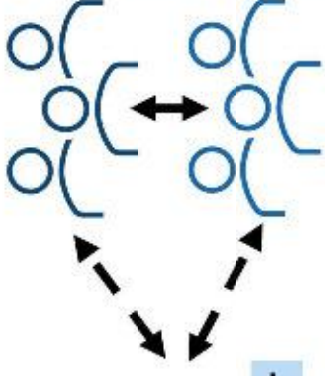
Rotaractへの参加



奨学生

メンター制度

継続奨学生



学友メンター

新規奨学生

奨学生メンター

メンター制度のメリット

所属感

① 経験のある学友は奨学生がロータリアンミーティングの各面の相談に乗ること

安心して活動

② 母国語・同じ文化圏で交流しやすい

人と人のつながり

③ 奨学生とロータリアンとの交流をサポートする

将来的に
活動学友を
育成

「広げよう・米山の絆」

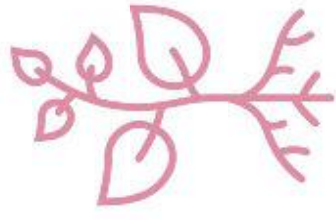
地区
委員会

活動

米山
奨学生

米山
学友

米山奨学生は 期間終了後 自動的に 学友になる

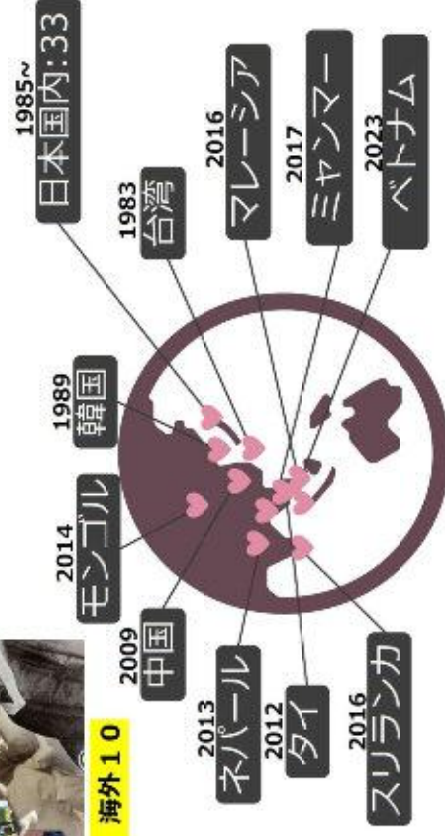


米山学友会 について

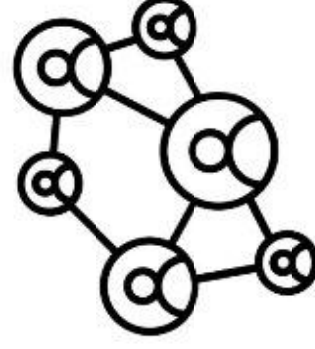


日本国内33、海外10

米山奨学生学友会



世界の米山学友



累計人数

24,831人

出身国

134ヶ国と地域

(2025年5月)



米山奨学生学友会の活動目標

- ・世界各国の架け橋
- ・奉仕活動を実施
- ・次世代育成に貢献

台湾米山学友会



日本人への奨学金、累計61人支援。日本留学推進活動も。



海外学友会の活動

韓国米山学友会



韓国でも！日本人への奨学金8年目、累計50人を支援。



海外学友会の活動

ネパール米山学友会



ネパール大地震の義援金をもとに30人以上の子どもへ奨学支援



海外学友会の活動

ベトナム米山学友会

Rotary District 2660

2023年に設立！海外10番目の学友会。ホーチミンを中心に活動



海外学友会の活動

Rotary District 2660

学友会の活動【海外】



海外学友会の活動

ロータリアンになった学友たち

Rotary District 2660

出身国・地域 TOP 3

302人

台湾 87人 韓国 72人 中国 71人

2023-24年度のクラブ会長を務めるのは...



バブロ・プーガさん
東京広尾RC会長



金福漢さん
大宮北RC会長

Rotary District 2660

ロータリアンになった学友たち



林 華明氏 (台湾)
2015-16年度
RID3522



許 國文氏 (台湾)
2005-06年度
RID3490



林 隆義氏 (韓国)
1997-98年度
RID3650

ガバナーになった学友

学友が作ったクラブ

6 + 2
衛星クラブ



周順圭さん (中国出身)
個人として50万ドル
(7,500万円) の寄付



張忠信さん (台湾出身)
個人として1,100万円の
寄付



学友からの寄付



Rotary
District 2660



**UNITE
FOR
GOOD**



モンゴル訪問中の天皇陛下が「新モンゴル学園」視察 山形の公立高校がモデル校

エリート養成学校を訪問

高い志を持っていますね
とてもいいことだと思います

米山世界大会 (1回目)

「感謝in熊本」 2017年8月









米山世界大会 (1回目)

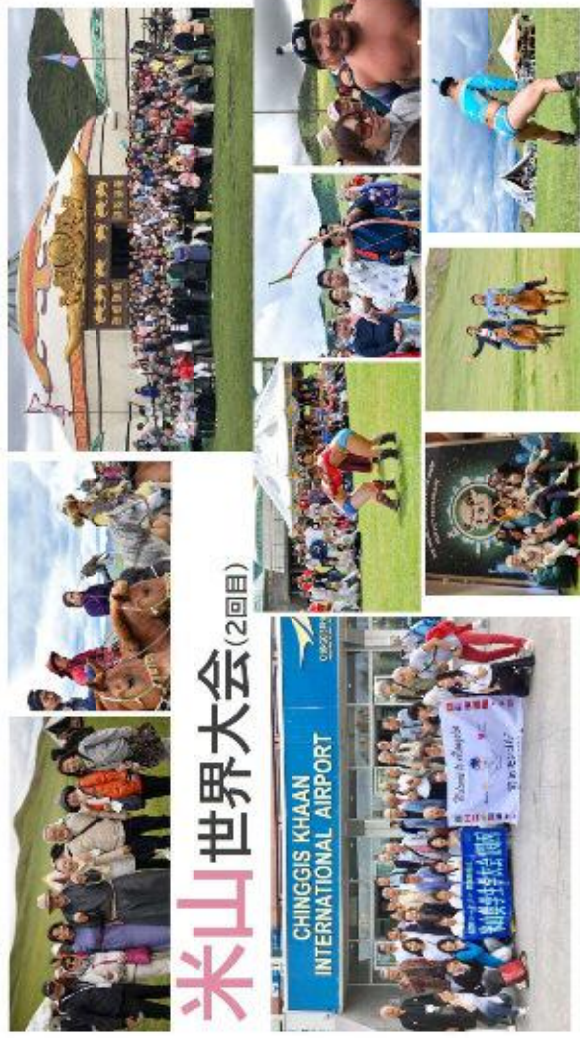


ロータリー国際記念奨学金財団は2016年中に、米山学友会同親善会「感謝in熊本」& 世界米山学友会創立式典

米山世界大会 (2回目)

「絆inモンゴル」

2019年7月



米山世界大会 (2回目)



米山世界大会 (3回目) 「再会in関東」

2023年8月



米山世界大会 (3回目) 「再会in関東」

2023年8月



米山クリスマス会

(2024年11月30日)



米山感謝祭



14



関西米山学友会 総会



点から線へ、線から面へと広がっていく『米山の絆』

Rotary
District 2660
UNITE FOR GOOD

社会
奉仕



多国籍の利点を活かした

米山学友会ならではの奉仕活動

米山教室



日本の次世代育成のために寄付



社会
奉仕



米山ボランティア交流会in輪島

～広げよう・米山の絆～

青少年プログラムにおける危機管理
-ハラスメントを中心に-

RID2660 2025-26年度
危機管理委員會 委員長 延原健二

2025年8月30日
クラブ部員年事社合因西員長会第



ご静聴
ありがとうございました

RIの基本的考え方

ゼロトレランス（ゼロ容認方針）

国際ロータリーは、青少年に対するパラサメントや通信は絶対に容認せず（ロータリー立典2.120.2）、すべての日およびロータリーの宗旨、行事、または活動に出資または参加する個人は、いかなる形のハラサメントのない態度を維持することにより力をつくべきであるとの方針を明らかにしています（ロータリー立典26.120）。

72時間ルール

- ・ 青少年に対する虐待やハラスメント（嫌がらせ）の中し立てなど、報告を受けてから（報告が上がった場合）その真偽や重大性、刑事上の事件性があるなしにかかわらず72時間以内に報告するというものです。（ロータリー年典2.120.2）
- ・ 青少年交際プログラムにおいては、R1に報告すべき重大事故や重篤な疾病、死亡、早期帰国、犯罪などが発生した時にも72時間以内にR1に報告する必要があります。R理事会は、個人、クラブ、地区が、渡時
- の報告を故意に行わなかったことを知った場合、クラブを結核させる場合があります（ロータリー年典41.050.7）。
- ・ R1へ報告してその後、外部委員も含めた危機管理委員会で、真偽の調査や司法当局へ通知が必要かどうかを判断する。
- ・ 虚偽の報告と、勘違いによる報告とは重大なトラブルではなく当該地区内で十分解決できる事案であったなどの可能性もあるが、その後の手はずと調査の結果、および結果としてとられた措置について、再度R1に事後報告する。（報告は30日以内を目安とする。）

ロータリーにおける
ハラスメントへの理解

1989年セクシャル・ハラスメント
男女雇用機会均等法

日本初のセクハラを争点とした裁判

2001年パワー・ハラスメント

(株) クレオ・シー・キューブによって和画英語「バクハラ」爆発

ロータリーは、地域社会のリーダー的メンバーによって構成されている。このため、彼に高い道徳性と公的責任を超えた社会的責任が求められている。

「そんなつもりはない」は、通じません。

相手が不快に感じたら、それは「ハラスメント」になる恐れがあります。

ハラスメントとは何かを認識することが、最も有効な防止策です。

重要なことは、相手の人格を尊重すること、多様性を認めること、異文化を理解すること、

ロータリー米山肥後養老会 医学事業バンドブック

2025年8月30日

- ① 未成年者が参加する宿泊を伴う青少年プログラムにおいては同行ロータリアンの飲酒を禁止する。
- ② ロータリー主催のプログラムであることを自覚し、地区委員・参加ロータリアンが積極的に事業へ関わる必要性を、改めて強く認識するように促す。
- ③ 地区へ外出する人の選定、選出に関し、クラブへ②の必要性を理解し協力できる人の推薦を依頼する。
- ④ 研修旅行などにおける同行ロータリアンの義務や注意すべきこと等を、毎年、確認するとともに、危機が生じた際の対応を見直し、周知徹底する。

2025年8月30日
クラブ青少年奉仕合同委員長会議

1. 知人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 格別公平に接し、敬重をもって接すること。これには、格別を尊重する品物を使う、サポートを示す、偏見なく受け入れるインクルーシブな環境を創出する、多様性を重んじるという「ロータリーの多様性・公平さ・インクルージョン（DEI）」の行動規範を遵守することが求められる。
3. ロータリーを通じて自分の職業スキルを高め、地域社会や世界のほかの地域の人の生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリー会員の親睦を促すよう足音を上げる。
5. ロータリー関連行事のすべての行動規範に合う。

(2023年4月理事会会決、決意114号)

ハラスメント事例が起こったら

青少年プログラムにおけるハラスメント事例は、発生後速やかに地区危機管理委員長に報告
米山奨学事業におけるハラスメント事例は、発生後速やかに、地区米山奨学委員会と地区危機管理委員会に報告
地区米山奨学委員会と地区危機管理委員会が協議で対応

「対応しない」、「隠蔽する」は最も危険なことであり、絶対に許されない

2025年8月30日
クラブ青少年奉仕合同委員長会議

地区委員候補者の選出条件

- ・クラブの瑕疵なき正会員
- ・ホームクラブの例会および行事や事業に積極的に出席している者
- ・委嘱された地区委員の職務を、熱意をもって遂行する意思と能力を有する者
- ・将来のリーダーとして有望な者
- ・出向歴が継続、非継続にかかわらず10年を越えない者
- ・ロータリアンの行動規範を遵守できる者

2025年8月30日
クラブ青少年奉仕合同委員長会議

ローターアクトクラブ、ローターアクトクラブ
地区委員会、地区事業活動中

ゼロトレランス
・青少年に対するハラスメントや虐待は絶対に容認せず

① 危機事案発生

② 速やかに報告
③ 助言、指導

ガバナー、地区危機管理委員会

③ クラブ内、地区委員会内で解決できない場合は、
危機管理委員会が対応

④ 必要に応じて
ガバナーから報告

国際ロータリー
クラブ・地区支援室

- ・地区委員会及び地区事業の活動の中で発生した事案は地区内で解決する。
(但し当該者を地区に派遣しているクラブ会長に報告する)
- ・ロータリークラブ、ローターアクトクラブ内で発生した事案はクラブ全体で解決する。
(地区危機管理委員会には必要に応じて助言を行う)
- ・安否確認が必要な場合は、クラブ、地区委員会が確認し、ガバナー及び地区危機管理委員会に報告する。

- ・青少年に対する虐待やハラスメント（構わらず）の全ての申し立ては、報告を受けてから（報告が上がった場合）その真偽や重大性、刑事上の事件性があるなにかかわらず72時間以内に報告する。
- ・青少年文芸プログラムにおいては、R1に報告すべき重大事故や重篤な疾病、死、早期帰国、犯罪などが発生した場合にも72時間以内にR1に報告する。

国際ローターリー会RID2660地区では、ハラスメント相談窓口が設けられています。
第2660地区のプログラムに参加する青少年の皆さんは、安心して活動できるように、いつでも相談できる窓口です。もし、誰かがハラスメント行為を繰り返している、あるいは、
行事に参加した際に、嫌味や不快なことがある、あるいは、ハラスメント行為を繰り返している、あるいは、
ローリー活動中にいじめや嫌味や不快なことがある、あるいは、ハラスメント行為を繰り返している、あるいは、
自分自身でも、不安です。相談員が皆さんのプライバシーを守って対応します。

【第2660地区 青少年のためのハラスメント相談窓口】

担当：ローターリー会 RID2660地区 相談窓口

相談員：松本 幸子 担当：松本 幸子

担当：松本 幸子 担当：松本 幸子

担当：松本 幸子 担当：松本 幸子

担当：松本 幸子 担当：松本 幸子

担当：松本 幸子 担当：松本 幸子

Rotary International District 2660 has a Harassment Consultation Contact for young people participating in Rotary programs, which takes place during your area's Rotary meetings. Please feel free to send an email anytime when you are in trouble and feel it difficult to speak to your local Rotary club and contact. It does not matter if it is English or Japanese. The consultation will protect your privacy and respond to you.

Rotary Japan

Rotary Japan

Rotary Japan

Rotary Japan

Rotary Japan

Rotary International District 2660
Harassment Consultation Contact for young people participating in Rotary programs

Rotary Japan

Rotary Japan

Rotary Japan

Rotary Japan

Rotary Japan

青少年に接するハラスメントが発生した場合、直ちに危機管理委員会に報告をお願いします。連絡先は下記の通りです。

委員長 延原 健二 090-8536-4216
副委員長 岡石 成人 090-4272-1636
緊急連絡先 090-8536-4216
ガバナー事務所 06-6264-2660

尚、各クラブ会長・幹事の方々は、下記の各別サイズの緊急連絡カードを切り取り、常備に保管してください。

緊急時は最速に問い合わせ 下記にご連絡ください	緊急時は最速に問い合わせ 下記にご連絡ください
危機管理委員会 緊急連絡先 延原健二 (委員長) 090-8536-4216 岡石成人 (副委員長) 090-4272-1636 090-8536-4216 ガバナー事務所 06-6264-2660	危機管理委員会 緊急連絡先 延原健二 (委員長) 090-8536-4216 岡石成人 (副委員長) 090-4272-1636 090-8536-4216 ガバナー事務所 06-6264-2660

2025-26年度 クラブ青少年奉仕合同委員長会議

閉会挨拶

地区危機管理委員会 委員長
パストガバナー延原 健二(大阪大淀RC)

2025-26年度 クラブ青少年奉仕合同委員長会議

閉会点鐘

ガバナー
吉川 健之(大阪北RC)